



長尾よかだより

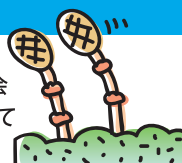


発行日／2017年3月 発行元／特定医療法人 順和 理事長／服部 文忠

目次

表紙 各種検査について（シリーズ2）尿検査
P2 日本病態栄養学会にて優秀賞受賞！！
P3 禁煙について

P4 地域活動の取り組みについて
ボランティアによるお楽しみ会
P5 「たんぽぽの会」の活動について



各種検査について（シリーズ2）尿検査

理事長 服部 文忠

尿検査は、人類史上最も古い検査ですが、現在でも尿からいろいろなことがわかります。「一般検尿」では主にタンパク、糖が出ているか、潜血反応が陽性かを調べ、さらにウロビリノーゲンという胆汁色素から変化した物質を調べます。

尿タンパクが陽性であれば腎臓病の可能性があり、さらに検査を進めていきますが、腎臓病とは関係のないタンパク尿もあるので、もう一度尿検査を行うこともあります。糖尿病で加療中の方が尿タンパクが陽性になった場合は、糖尿病性腎症という糖尿病の合併症が起こった可能性が高いと考えてください。

現在は、**血糖**が簡単に測れるようになり、血糖の高さと尿糖の多さは比例しないので、尿糖検査の意義は薄れましたが、初めて尿糖が陽性になった時は糖尿病が疑われます。

目で見て血液が混じっていると思えなくても尿潜血陽性とは尿に血液が混じっている状態で腎臓や膀胱からの出血が疑われ、さらに詳しい検査が必要です。ただし、尿潜血を調べる試験紙は感度がよく、原因不明の潜血陽性もあります。

ウロビリノーゲンは少量尿に含まれているのが正常で、多い場合か陰性は異常で、肝臓病などが疑われます。

一般検尿は試験紙で検査し、直ちに結果が

出ますが、尿タンパク陽性・尿潜血陽性・あるいは膀胱炎が疑われる場合、尿を遠心分離器にかけて、沈殿してくる成分を顕微鏡で調べます。これを「**尿沈渣**」と言います。膀胱炎・腎盂腎炎は尿沈渣に白血球が多いことで



- ▲（左から）
- 無色（透明）：糖尿病・腎不全の可能性あり。
 - 黄色：健康
 - 褐色：脱水・肝機能障害の可能性あり。
 - 赤色（血尿）：尿路結石・膀胱がん・膀胱炎の可能性あり。
 - 乳白色（にごりあり）：細菌尿・膀胱炎の可能性あり。

診断できますので、**頻尿・排尿痛**などの訴えがある場合は早めにスタッフに知らせてください。尿沈渣の検査は通常は行わず、少し時間がかかるので、早めに尿を検査に出しておけば診察時に結果がわかります。

糖尿病でタンパクが陽性となった場合、**糖尿病性腎症**の可能性があると書きましたが、一般検尿でのタンパクが陽性になる前に、アルブミンという分子量の小さいタンパクが漏れる時期があります。糖尿病の方は早期の糖尿病性腎症を見つけるために「尿アルブミン検査」を時々行う必要があります。通常のタンパクが尿に出ようになると陰性にはなりませんが、微量のアルブミン尿が出ている時期に治療を工夫するとアルブミン尿を減らして、糖尿病性腎症の進行を止めることができる

（次ページへ）

からです。少しお金はかかりますが、「**糖尿病透析予防指導管理**」というチーム医療で、糖尿病性腎症の進行を止めたり、遅らせる指導があり、当院はそのチーム医療を行える基準に適合して

おり、現在若干名の患者さんを指導中です。検尿は患者さんの体に一切の負担をかけることなく、繰り返し検査ができ、比較的安価な検査です。ぜひご理解の上、ご協力ください。

日本病態栄養学会にて優秀賞受賞！！

栄養管理科 管理栄養士 角 多賀子

今年の1月13日（金）～15日（日）第20回日本病態栄養学会年次学術集会（国立京都国際会館）に参加してきました。今回は第20回の記念大会のイベントとして、嚥下食レシピコンテストが開催され、当院の給食委託会社（株）レオックの栄養士 原口 愛さんが挑戦し、優秀賞を受賞しました。日本病態栄養学会は、2015年日本医学会への加盟が認められ、病態栄養学に関心のある医師、管理栄養士のみならず多職種が参加し、熱気あふれる大会となりました。

全国から応募があったレシピは、2016年11月に書類審査があり、通過した8病院により、3日間に渡り競い合いました。1日目は調理実技と審査員試食によるもので、当院からは「フレンチトーストサンド」と「鶏肉（かしわ）の豆乳味噌汁煮」の2つを作成しました（下写真）。

嚥下食としては難しい、パンを用いた点が審査員の高い関心を集めました。2日目は学会の参加者による投票（参加者約5,100名）でしたが、得票数は1位！！

最終日は、当院が摂食嚥下リハビリテーションを重視していること、単調となりがちな主食を見た目にもこだわったこと、などについて発表しました。そして最後に当院の高い在宅復帰率を示し、自宅で簡単に作れる電子レンジレシピをポスター化し、栄養指導に役立てていること



▲学会投票ポスター前で
左から栄養士の原口さん・飯田さん・渡部さん。

を熱弁しました（上写真）。

3日間に渡る審査が終了し、いよいよ発表です。当初は、最優秀賞が選出される予定でしたが、どこも甲乙つけがたいとの理由により、優秀賞が3病院選ばれました。

●栄養士の原口 愛さんより一言：

このような記念大会で受賞できたことは大きな励みになりました。当院で人気メニューを提供する日に、嚥下困難な方も同様に楽しんでいたきたいという思いから、今年度新たに、受賞レシピの他にカレー・ちらし寿司・お餅・麺を開発しました。これからもリハビリテーション病院らしく、経管栄養から経口摂取へ移行するためのきっかけとなるような食事提供、また在宅復帰を想定した無理のない食事療法の実施を心がけ、患者様のQOL向上に貢献していきたいと思います。最後に、今回の受賞も含め全てにおいて、これまでにご指導くださった方々、一緒に取り組んだ仲間や支えてくれた家族などに深く感謝いたします。



禁煙について

院長 保利 敬

①喫煙の有害性として

喫煙関連三大疾患として**慢性閉塞性肺疾患・ガン・虚血性心臓病**があります。その他、受動喫煙の問題・老化促進・歯周病・認知症リスク亢進があります。

②日本人は喫煙に対して寛容である

欧米では飲食店だけでなく一般店舗でも、禁煙はほとんど常識化しています。そうでないのは先進国の中では、もはや日本だけとなっています。WHO からのもその後進ぶりが警告されています（下記の表参照）。

③医療従事者の喫煙に対する態度の現状

2008 年調査で日本人全体の喫煙率は男性 39.5%、女性 12.9%、医師の喫煙率は男性 15.0%、女性 4.6%でした。2006 年看護職の調査で、男性 54.2%、女性 18.5%と一般人より高値を示しています。

次に「医療従事者でも勤務時間以外の喫煙は自由である」が約 30%、「医療従事者であることと喫煙とは関係がない」が 25%賛成でした。「医療従事者として喫煙は好ましくない」

は 26.8%であり、看護職は喫煙率が高いだけでなく、喫煙に対して寛容な態度を取っています。

④禁煙と東京オリンピック

世界保健機構（WHO）と国際オリンピック委員会（IOC）はたばこのないオリンピックの実現を掲げ、1988 年カルガリー大会以後、禁煙原則が貫かれています。厚労省もオリンピックに向け、屋内全面禁煙の見解を出しています。

⑤敷地内禁煙と診療報酬制度

2003 年健康増進法施行、2005 年病院機能評価における敷地内禁煙化の評価、2006 年禁煙の保険診療開始などすべての医療機関が敷地内禁煙を目指す時代が既に来ています。

敷地内全面禁煙は禁煙しやすい治療環境を提供する視点から必要なことであり、医療機関は健康増進という社会的責任を果たす上で取り組まなければなりません。診療報酬制度上、禁煙外来の実施、かかりつけ医制度の実践などにも屋内分煙でなく敷地内禁煙が前提となっています。

表：主要国の受動喫煙防止法の施行状況（2012 年時点）※WHO が実施した各国の担当者に対する FCTC の実施状況調査により作成

			各種施設						公共交通機関／自家用車					公共的施設						
			官公庁	医療施設	教育施設	大学	一般企業	業務用車両	飛行機	列車	フェリー	バス 路面電車	タクシー	自家用車	文化施設	ショッピング センター	バブ・バー	ナイトクラブ	レストラン	
G8	イギリス	国法	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	*2
	ドイツ	国法・州法	○	○	△	△	△	○	○	○	△	○	○	×	△	△	△	△	△	*1
	カナダ	国法・州法	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	*1
	フランス	国法	○	○	○	△	△	△	○	○	△	○	○	×	△	△	△	△	△	
	イタリア	国法	△	○	△	△	△	×	○	○	○	○	○	-	△	△	△	△	△	*1*3
	アメリカ (52州)	州法	38				34							5		30	28		34	
G20	ロシア	国法	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2014年6月 全面禁煙			*3
	日本	なし	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	韓国	国法・州法	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	×	×	○	○	△	×	△	*2
	中国	国法	△	○	○	-	△	△	○	△	-	○	△	-	△	-	×	×	△	
	オーストラリア	国法・州法	○	○	○	○	△	-	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	*3
	ブラジル	国法・州法	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	△	△	△	△	△	
他	インド	国法・州法	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	△	
	アイルランド	国法	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	-	○	○	○	○	○	
	ニュージーランド	国法	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	*1
	トルコ	国法	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	

【左表の見方】

○…完全禁煙

△…一部禁煙

×

…規制なし

—…無回答

※1…「喫煙室の容認」がある。カナダでは緩和病棟・精神科病棟など特殊な施設のみ喫煙室容認、ホテルの居室や居住に用いられている部屋は喫煙可能。ニュージーランドでは精神科病棟と終末期医療施設で喫煙室容認。

※2…「罰則」がある。

イギリスでは 50 ポンド（15 日以内に支払えば 30 ポンド）、韓国では 10 万ウォン。

※3…イタリアではバーなど「全席喫煙」の選択も可能であるがそれを選択しているのは 3%以下。ロシアでは長距離客船のみ除外。オーストラリアでは子どもを乗せている場合に自家用車内の喫煙が禁止。

地域活動の取り組みについて

広報企画委員長 眞崎 弘太

我が国では現在、社会保障制度の持続性を図るために、高齢者の医療・介護保険に関する歳出減と国民の支払能力負担政策が推進され、次項を含めた取り組みがなされています。

①健康増進・重症化予防を含めた疾病及び介護予防で、健康寿命を延ばすこと。

②医療や介護が必要になっても、可能な限り住み慣れた自宅や地域で暮らし続けること。

この取り組みは、団塊世代が後期高齢者となりピークを迎える 2025 年を目処に「地域包括ケアシステム」として具体的な構築を図っている途中です。

このシステムは、地域行政の下、医療と介護の機関が密なネットワークを構築すると共に、地域の中でサポートが必要な高齢者に対して、地域包括ケアセンター・町内会・老人会・ボランティア・非営利団体などが、見守りや生活支援を行うことで機能を発揮するものです。

順和グループ（医療法人と社会福祉法人）では、これまで、地域住民の方々に対して自院や地域の公民館・集会所で「疾病別の予防や治療法」「リハビリ」「介護」「服薬」「栄養」「認知症ケア」「医療・介護の制度」等についての研修会や健康講話を地域活動として行ってきました。

これからは、地域住民の方々へ、また、先述



▲浅山医師の出張講話（転ばぬ先の杖）

の地域包括ケアシステムに関わる地域の皆さんに、当法人が持つ医療・介護の知識や情報を基本的な内容から専門性の高い分野まで理解し易い形で発信し、自治会役員や民生委員などの方々の「地域の人づくり」の一助になればと考えております。是非、当法人の研修会や出張講話をご活用いただきたいと思います。

また、地域の医療機関として地域の皆様と一緒に、子供から高齢者が健康な方と共に、障がいや病気・認知症になっても、安心して暮せる魅力ある「住みたい街」になる様に協力していきたいと思います。

尚、出張講話の一覧は、ホームページ「長尾病院」で検索できます。また、お問合せなどは、お気軽に下記へご一報願います。

● 窓口：眞崎まで ☎ 電話：092-541-2035

ボランティアによるお楽しみ会

老健センターながお 看介護師長 江島 優子

当老健では、ご利用者がそれぞれの目的に向かって日々リハビリに励まれています。入所という非日常生活を過ごす中で、ご利用者に少しでも心とむひと時を提供し活力となりますように、月例行事や誕生会・おやつ作り・サークル活動・写真会・ナイトバー（医師の了承があればアルコールも可）などの「お楽しみ

会」を開催しています。

この催しには、ボランティアや地域の方々に多大なご協力をいただき、ご利用者・職員ともども大変感謝しております。

ボランティアの内容は、生け花指導・南京玉簾などの大道芸・ムード漂うジャズやハワイアンのコンサート・本格的クラシックから

和楽（三味線や琴・尺八）の演奏などです。

多くのボランティアは、お仕事を卒業された方が多いのですが、開設 18 年以上経つと、昔小学生だったどんたく隊最年少のお嬢さんが、自分のお子さんを連れて一緒に踊ったり、また元気盛りの泰幸保育園児の来訪・堤小学校との敬老の日お手紙交換など、世代を超えた皆さんとの地域交流の場にもなっています。時にはプロ顔負けの仮装したエンターテインメント職員も出演します。

当老健では、引き続きボランティアを募集しておりますので、ご希望の方はお気軽にご連絡をお願いします。



● 窓口：老健事務 ☎ 電話：092-541-1003

「たんぽぽの会」の活動について

長尾病院の脳卒中患者会である「たんぽぽの会」は、会自体は古くから存在していましたが、運営方法などが不十分だったため、病院側の協力により自主運営の体制へ改めて、新生たんぽぽの会が 2006 年 4 月に誕生いたしました。

現在、会員数は家族会員も含め 18 名です。活動状況は、花見・食事会・日帰り旅行・スポーツ競技などです。日帰り旅行は活動状況が福岡市に認知され、車イスのまま乗降できる福祉バスを年に 1 回 6 時間無償貸与していただけるので許容範囲内で企画して楽しんでおります。スポーツ競技は、ボッチャ・卓球バレー大会に参加しています。競技は車イスのままで、老若男女参加できます。当初は参加のみでしたが、現在は上位入賞するまでに腕を上げています。

以上のような活動で一緒に楽しみたい方、興味ある方が一人でも多くご入会されるのを

たんぽぽの会 会長 山上 政則

心よりお待ちしております。

当会は今年お陰様で 10 周年を迎えました。服部理事長はじめ職員の皆様の指導・ご協力の賜物と感謝しております。

また、2016 年 10 月に開催された岩手国体に福岡市選手団 60 名の中の 1 人として、当会員の中嶋 笑子さんが選抜され、フライングディスク 5m・10 名の部で見事準優勝という成績を収められました。

本人談によると、試合前 1 週間は好きなお酒を断ち、練習に熱中したとのこと。帰福後、市選手団のメダル受賞者 20 数名にて福岡市長を表敬訪問されました。11 月には福祉バスを利用し訪れた福岡タワー・ホテルサンパレス展望レストラン（7 階）でメダル受賞の報告があり、全員で喜びを分かち合い、名誉会員と褒め称えました。他会員も練習を重ね、実績を積み代表として選抜される様に期待しています。



▲国体の仲間たちと



▲左側が中嶋さん



▲バスハイクにて（福岡タワー前）

長尾病院外来担当一覧表

2017年3月1日現在

			月	火	水	木	金	土
内科	内科一般	午前	石田	江崎・立花・河野	久留島	松浦	久留島・川井	交代制
		午後	江崎	立花・河野	池之上	江崎(予約)・石田	川井	
	糖尿病・甲状腺	午前	浅野	河野	浅野		川井	園木
		午後		河野			川井	
	慢性腎臓病内科 高血圧内科	午前	服部	保利・吉光(予約)	服部・保利	服部(予約)・保利	服部	
		午後	保利					
	甲状腺・内分泌	午前						
		午後			池之上			
	リウマチ	午前	服部・浅山(予約)		服部・浅山(予約)	服部(予約)・浅山(予約)	服部	
		午後						
	内視鏡内科	午前				本多		
		午後			笠・有川	本多		
	循環器内科	午前	石田		有村		竹内(予約)※	第2・4・5週
		午後			有村	石田	竹内(予約)※	
	脳卒中	午前	服部	立花	服部・久留島	薛	服部・久留島	
		午後		立花				
	脳神経内科 (パーキンソン病)	午前						
		午後				井上(尚)		
	脳神経内科	午前					小西	
		午後						
	リハビリ・整形外科	午前	浅山(予約)		浅山(予約)	浅山(予約)		
		午後						
	痙攣外来	午前						
		午後			浅山(予約)	服部(予約)		
	リハビリ・高次脳機能障害	午前		田川(予約)			服部	
		午後						
	リハビリ・えんげ障害	午前				薛		
		午後						
	もの忘れ外来	午前					濱田(予約)	
		午後						
	フットケア外来 (巻き爪矯正)	午前					竹内(予約)※	第2・4・5週
		午後					竹内(予約)※	

診療科目

- ◆内科 脳神経内科・神経内科・脳内科・循環器内科
血管内科・糖尿病内科・内分泌内科
腎臓内科・人工透析内科・胃腸内科
内視鏡内科・老年内科
- ◆リハビリテーション科 ◆整形外科 ◆リウマチ科

診療時間

午前9時～午前12時(受付:午前11時30分まで)
午後1時～午後5時(受付:午後4時30分まで)
〔土曜日/午前中のみ〕

休診日

日曜・祝日・盆休み(8月14、15日)
年末年始(12月30日～1月3日)



● 基本理念 「一人ひとりのライフステージに応じた 最良の医療・福祉を提供する」

■ 発行/特定医療法人 順和

長尾病院
老健センターながお
Nagao HOSPITAL
ながお在宅ケアセンター

所在地/〒814-0153 福岡市城南区樋井川3-47-1
電 話/092-541-2035 FAX/092-541-2045
ホームページ/ <http://www.nagao.or.jp>

長尾病院

検索

◎誌面へのご意見・ご要望は長尾よかだより編集委員会までお寄せください。